

■ 教育委員会

担当課	事務事業名	事業概要(目標)	目標達成状況(成果)
生涯学習課 学校教育課	学校教育推進事業 (学力向上推進事業)	<b>【基礎学力の定着と学習意欲の向上】</b> ■安芸高田市総合学力調査で全国平均以上の児童生徒の割合85%を目指す ■学習補助員制度による非常勤職員を配置し市内小中学校児童生徒の学習を支援する ■「安芸高田市学力向上戦略」第2次戦略を策定する <b>【外国語(英語)教育の充実と強化】</b> ■学校教育推進アドバイザーや外国語指導助手(ALT)を配置し、外国語教育を充実、強化する ■「外国語活動が楽しみ」「もっと英語を勉強したい」と思う小学生90%、中学校3年生の英語検定3級以上の取得率45%を目指す <b>【地域未来塾】</b> ■参加した児童の家庭学習習慣の定着を目指す	<b>【基礎学力の定着と学習意欲の向上】</b> ■安芸高田市総合学力調査の結果、全国平均以上の児童生徒の割合は58.5%となった ■学校の実態に対応し、学習補助員制度による非常勤職員を15人配置した ■「安芸高田市学力向上戦略」第2次戦略を作成した(令和2年3月) <b>【外国語(英語)教育の充実と強化】</b> ■学校教育推進アドバイザーを学校に派遣し、授業改善についての指導・助言を行った ■外国語指導助手(ALT)を幼稚園、小中学校に4人配置した <b>【地域未来塾】</b> ■市内小学校9校の5・6年生を対象に、地域未来塾を開講し、学校からの宿題、ドリル、問題集などを持ち寄り、自主学習の場を提供した
		■コミュニティ・スクール(学校運営協議会)*を令和2年度の全市展開に向け準備する ■令和元年度に導入した八千代地区のコミュニティ・スクールを軌道に乗せる ※学校と保護者や地域のみならずとも知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み	<b>【令和2年度全市展開に向けた準備】</b> ■学校、PTA役員、地域振興会会長、民生児童委員などへ説明し、リーフレットや広報紙で制度の周知を図った <b>【八千代地区のコミュニティ・スクール】</b> ■学校運営協議会を立ち上げ、学校の経営方針の承認を得るなど、協議会を5回開催した

道の駅整備事業

■ 企画振興部

担当課	事務事業名	事業概要(目標)	目標達成状況(成果)
政策企画課	運営体制の確立	■駅長の選任など運営体制を整える	■道の駅の運営会社「株式会社道の駅あきたかた」を設立し、開業に向け準備を進めた(平成31年4月1日) ■道の駅の名称を市内外に公募した(令和元年6月3日～28日) ■名称は、578件の応募の中から「道の駅三矢の里あきたかた」に決定した(令和元年7月23日) ■駅長を決定し、令和2年4月14日に竣工式を行うこととした

■ 産業振興部

担当課	事務事業名	事業概要(目標)	目標達成状況(成果)
地域営農課	農業振興	■産直市の販売計画に基づいた施設を整備する ■生産拡大の推進(野菜、果樹、加工品)、県内JAと連携した安定供給を図り、農業振興部門の生産販売計画を達成する	■JA広島北部と協力して、道の駅産直棟「ベジパーク安芸高田」を整備した ■施設整備期間の販路確保のため仮店舗を整備し、JA広島北部が店舗を運営した ■生産拡大を推進するため、アグリセミナーを32回開催した
商工観光課	観光振興	■観光資源や特産品等の魅力発信拠点となる情報発信棟を整備する	■市の観光資源をPRする観光プロモーション映像を制作した(令和2年3月) ■観光情報や各種イベント情報を発信するためのデジタルサイネージの設置やフリーWi-Fiを整備した(令和2年3月) ■道の駅を基軸とした周遊を促進するためのスタンプラリー等に着手した

■ 建設部

担当課	事務事業名	事業概要(目標)	目標達成状況(成果)
建設課	施設整備	■地域振興施設、産直市施設、関連施設、道路休憩施設、トイレ施設を国土交通省と連携して整備する	■市整備施設建築工事(地域振興施設、産直市施設、道路休憩施設)を完了した ■国整備施設工事(トイレ、関連施設)を完了した

■ 産業振興部

担当課	事務事業名	事業概要(目標)	目標達成状況(成果)
農林水産課	災害復旧事業 (農地災害復旧事業等)	■平成30年7月豪雨で被災した農地、農業用施設、林道施設、山腹崩壊の早期復旧に取り組む	■被災箇所103件の実施設計を完了し、78件の工事を発注した ■工事完了済件数 44件(42.7%完了)
	森林環境整備事業	■「新たな森林経営管理制度」を活用した森林整備に取り組む ■市内小中学校の子どもたちが山の大切さに関心を持てるよう、森林環境教育に取り組む	■美土里町本郷の一部をモデル地区として選定し、意向調査業務を実施した ■市内小学校9校と連携し、延べ224人の児童と森林環境体験授業等を実施した
商工観光課	地域での仕事づくり	■市内の雇用促進、働く場を充実させる ■企業1社以上、サテライトオフィス5社以上を誘致する ■5社以上の起業を支援する ■向原駅にコワーキングスペースを整備する	■複業人材支援として「複業で、ご縁むす部in広島・あきたかた」を実施し、市内15社へ人材を支援した ■企業1社・サテライトオフィス2社を誘致した ■4社の起業支援を実施した ■向原駅3階にコワーキングオフィスを整備した
	田んぼアート公園整備事業	■令和2年春開業予定の道の駅周辺観光スポット「田んぼアート公園」の整備に向け、造成工事に着手する ■田植え、稲刈り体験イベントを開催し、観光客数の増加や地域活性化に取り組む	■敷地造成工事を完了した(令和2年3月) ■基本設計業者を公募型プロポーザルで決定した。関係者と協議を行い、令和2年度に基本設計を策定する ■令和2年度のイラストを決定した(令和2年3月)

■ 建設部

担当課	事務事業名	事業概要(目標)	目標達成状況(成果)
住宅政策課	住宅政策の充実 (空き家活用促進)	■空き家情報バンクへの新規登録50件以上を目指す ■利用希望者へ空き家情報を提供し、賃貸及び売買成約50件以上を目指す	■空き家情報バンク新規登録件数 56件(112%) ■契約成立件数 55件(110%) ※内38件が市外の方 ■空き家情報バンクを利用した移住定住者 38組95人
建設課	東広島高田道路整備促進事業	■東広島高田道路の整備を進める ■トンネル工事の下流対策を行うとともに、発生土を有効利用できるよう、土地の取得と埋め立てを実施する	■トンネルの下流対策工事を完了した(令和2年3月) ■発生土有効利用のための土地の取得が一部を除き完了した
すぐやる課	災害復旧事業 (公共土木施設災害復旧事業)	■平成30年7月豪雨で被災した河川、道路、橋梁 <small>りょう</small> の早期復旧に取り組む	■被災箇所124件を発注し、令和元年度末までに103件完了した ■災害復旧事業は被災後3年間で完了する必要があるため、3年目の令和2年度、残り21件を早期に復旧する

■ 教育委員会

担当課	事務事業名	事業概要(目標)	目標達成状況(成果)
教育総務課	学校教育推進事業 (教育のICT活用事業)	■市内小中学校へICT機器を整備する(中学校へ電子黒板21台、小中学校のパソコン教室へタブレット端末462台) ■タブレット端末へ市内統一した学習支援ソフトを導入する ■ICTを活用した効果的な授業を実践し、市内小中学校の児童生徒に県内トップレベルの学力の定着を目指す	■電子黒板を市内5中学校に21台整備した ※市内全小中学校の通常学級へ整備完了 ■タブレット型端末を476台整備した ※市内全小中学校のパソコン教室へ整備完了 ■ICT教育推進協議会で学習支援ソフトの選定を実施し、授業支援ソフト、学習ドリルソフトの導入を決定した(令和2年度運用開始)
学校統括推進室	学校規模適正化推進事業	■令和2年4月の「高宮小学校」開校に向けて、地域や保護者との協議を進め、開校までに必要な改修工事を実施する	■高宮小学校が開校したことで、市内13の小中学校を8校に再編、小学校の規模適正化事業は一定の整理をした ■高宮小学校の校舎や体育館、グラウンドの遊具など、統合に必要な工事を完了した